

2月選抜

令和2年度 教育実践高度化専攻
社会系教科マネジメントコース 試験問題

受験番号

--	--	--	--	--	--

令和2年度〔教職〕教育実践高度化専攻 社会系教科マネジメントコース 試験問題

注意事項 解答は所定の解答用紙に記入せよ。

問題 I

平成 29, 30 年版の学習指導要領解説社会編では, 社会的事象等に関する理解などを図るための「知識」と社会的事象等について調べまとめる「技能」の具体が示された。このうち, 「技能」は大きく 3 点にまとめられている。その 3 点について, 具体例を挙げて説明せよ。なお, 例を挙げる際には, 学校種及び学年を明示すること。

令和2年度〔専門〕教育実践高度化専攻 社会系教科マネジメントコース 試験問題

注意事項 次の問題（問題Ⅰ～問題Ⅳ）から1問題を選んで、解答用紙の所定の欄に選択した問題番号を記入し、解答すること。

問題Ⅰ

イギリスにおける宗教改革の歴史的意義について論ぜよ。なお論述に際しては、次の2つの用語を必ず使用し、用いた用語に下線を付すこと。

修道院解散 絶対主義

問題Ⅱ

ケッペン(Köppen)の気候区分について、日本を例にして論ぜよ。なお、論述に際しては、次の5つの用語を必ず使用し、用いた用語に下線を付すこと。

Af 寒帯気候 無樹林気候 18°C 瀬戸内型気候

問題Ⅲ

1945年8月、アメリカ合衆国が広島、長崎に原子爆弾を投下した経緯と、日本側の対応について、日米双方の視点から論ぜよ。なお、論述に際しては、次の用語を必ず使用し、用いた用語に下線を付すこと。

トルーマン(Truman)大統領 ポツダム宣言 ソ連 御前会議

問題Ⅳ

サルトル(Sartre)のアンガージュマンの思想について批判的に吟味した上で、市民の社会参画とその教育について論ぜよ。